

茨城県芸術祭参加

イツリステイイバラキ室内合奏団

2019年10月6日(日)

午後2時開演(開場 13:30)

ひたちなか市文化会館小ホール

TEL029(275)1122

結成34周年

第50回記念演奏会

●若手ヴァイオリニストの競演



「四季」より「春」
久保田綾香



「四季」より「夏」
野口わかな



「四季」より「秋」
飛田 和華



「四季」より「冬」
山崎 響子

～プログラム～

モーツァルト: ディヴェルティメント KV137より 第2楽章



<演奏とトーク>

鈴木 則宏 (医学博士・フルート奏者・元水戸赤十字病院副院長)

モーツァルト: フルート四重奏曲 二長調 KV285

トーク: 「音楽と脳」～楽器演奏はアンチエイジング?!

～4人の若手ソリストによる～

ヴィヴァルディ: 「四季」



指揮: 田口邦生



2018.10.28 の演奏会より

入場料 前売券 3,000円 (当日券3,500円)

■チケット取り扱い: ISI室内合奏団・京成百貨店・ひたちなか市文化会館・茨城県立県民文化センター

■チケット予約・お問い合わせ: [合奏団事務局] 090-4934-4686 [田口] 029(221)3886

主催: 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、いばらき文化振興財団、茨城県教育財団、茨城新聞社
共催: ひたちなか市、ひたちなか市教育委員会

後援: 茨城放送、NHK水戸放送局、朝日新聞水戸総局、毎日・産経・東京各新聞社水戸支局、読売新聞東京本社水戸支局

I SOLISTI IBARAKI

やり続けることへのチャレンジ!...34年目のI.S.I

田口 邦生 & イソリストィ・イバラキ

イ・ソリストィ・イバラキ室内合奏団は、この地方においては本格的なプロ・オーケストラとして1986年6月に指揮者・田口邦生により結成、今年34年目を迎える。楽団創設以来内外の著名アーティストとの共演も数多く、その独創的で意欲的な活動はこの地方の音楽文化に新風を吹き込むと同時に大きな役割を果たし、多くの支援者からの高い評価を得て支えられている。

代表及び音楽監督である田口邦生は名古屋に生まれ福岡県北九州市で育つ。武蔵野音楽大学卒業。指揮法を甲斐正雄、三石精一の両氏に師事。1969年、招かれて茨城交響楽団に入団、指揮者の汐澤安彦氏のもとで5年間、指揮法及び合奏法の実践を研鑽し指揮者としての礎を築く。22年間に亘る茨城交響楽団常任指揮者・音楽監督歴任中の1986年、自らの楽団「イ・ソリストィ・イバラキ室内合奏団」を創設。その運営・企画・演奏と、貪欲なまでの使命感と行動力を持って地域文化創造のフロントランナーとして情熱のすべてを注いでいる。



久保田 綾香: ヴァイオリン

水戸第三高校音楽科を経て、東京音楽大学卒業。2014~17年に水戸芸術館より準メルクル氏寄贈ヴァイオリンを貸与される。2015年大学からの奨学金を得て、ドイツバイエルン州立青少年オーケストラに参加。2017年4月さわかみオペラ芸術振興財団によるジャパンフェスティバルオーケストラサウジアラビア公演に参加。2018年イタリア・ボローニャのディプロマを取得。その後ボローニャ歌劇場オペラ公演に出演。第43回茨城県新人演奏会出演、第27回「茨城の名手・名歌手たち」に出演。これまでに直井文代、川又くみこ、坂本真理、齋藤真知亜の各氏に師事。

野口 わかな: ヴァイオリン

水戸市出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、現在同大学4年在学中。第4回Kジュニア&学生音楽コンクール高校の部第1位及びグランプリ第3位。第4回ユーロアジアヤング国際コンクール高校の部第1位。第19回日本演奏家コンクール第2位。第69回東京国際芸術協会新人オーディション優秀新人賞。第2回スペイン音楽国際コンクール最優秀賞及び特別賞。第34回かながわ音楽コンクール一般の部第2位。第6回あおによし音楽コンクール奈良プロフェッショナルステージ第1位及び奈良県知事賞。第3回宗次ホールツィゴイネルワイゼンヴァイオリンコンクール第1位。第23回、第27回「茨城の名手・名歌手たち」出演。平成30年度(公財)青山音楽財団奨学生。現在、清水高師氏に師事。

飛田 和華: ヴァイオリン

笠間市出身。第60、61回全日本学生音楽コンクールヴァイオリン部門小学校の部東京大会入選。第20回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。2012年第66回全日本学生音楽コンクールヴァイオリン部門高校の部全国大会第2位。第18回日本演奏家コンクール第2位、協会賞。2013年ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクールユース部門特別賞。第12回セリア国際音楽コンクール室内楽部門第2位。第44回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。第27回茨城の名手・名歌手たち、ルツェルン・フェスティバルARKNOVA2013に出演。2018、2019年に世界各地からの若手演奏家により編成される「PMFオーケストラ」に選抜され、メンバーとして参加。

これまでにヴァイオリンを飯塚直子、辰巳明子の両氏に師事。現在、桐朋学園大学大学院音楽研究科2年在学中。

山崎 響子: ヴァイオリン

つくば市出身。5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科修了。同オーケストラ・アカデミーで研鑽を積む。ヴァイオリンを桑田晶、沼田園子、川口静華、名倉淑子の各氏に師事。韓国インチョン&アーツアカデミーに参加。第9回大阪国際音楽コンクール入選。第36回茨城県新人演奏会に出演、新人賞を受賞。東京室内管弦楽団とコンチェルトを共演。現在、演奏活動の傍ら、ひたちジュニア弦楽合奏団及び、筑波ジュニアオーケストラ講師を務める。

鈴木 則宏: フルート

1977年慶應義塾大学医学部卒業。同大学博士課程修了(医学博士)。1997年オーケストラdeコンチェルトでイ・ソリストィ・イバラキ室内合奏団とモーツァルトのフルート協奏曲を共演。水戸赤十字病院副院長。2004年慶應義塾大学医学部神経内科学教授。2018年慶應義塾大学名誉教授。湘南慶育病院院長(神奈川県藤沢市)。12歳からフルートを始め、これまでに吉泉清志、市場美代子、堀井恵、植村泰一、一戸敦、峰岸壮一の各氏に師事。2010年から村松楽器販売(株)季刊ムラマツに「フルートと脳のおはなし」を連載中。第19回日本フルートコンベンション2013 in 高松で「フルートと脳のおはなし~神経内科医からみたフルート演奏」を講演。

支援者(賛助会員)を募集しています!!

オーケストラ活動50年、地方文化に情熱のすべてをかけている《田口邦生 & イ・ソリストィ・イバラキ》の活動を応援して下さい方を求めています。入会は随時「合奏団事務局」で受け付けております。

イ・ソリストィ・イバラキ室内合奏団事務局

Phone & Fax 090-4934-4686

祝 イ・ソリストィ・イバラキ室内合奏団

第50回演奏会



医療法人 のぐち歯科医院

当院は完全予約制で、一人ひとりの患者様に十分な時間をかけ良質な材料・技術を駆使し治療を行っております。

日本顎咬学会 咬み合わせ指導医 野口 知彦
水戸市城南 2-5-45 TEL 029-226-5666

のぐち歯科医院

